

令和8年 第2回 木古内町教育委員会

議 事 録

- 開催日時 令和8年2月26日（木） 9:30-10:30
- 場 所 木古内町中央公民館 講座室
- 出席委員 西山敬二 教育長、工藤嗣美 委員、竹田光伸 委員
古城美佳 委員、手塚和宏 委員
- 欠席委員 なし
- 事務局出席 ひとつくり未来課 中村課長、森山主幹、寺井主査
- 傍聴者 2名

1. 開会

木古内町教育委員会会議規則 第6条の規定により、西山教育長の宣言にて会議が開会され、進行も西山教育長がそのまま務めた。

- 教育長より挨拶

例年よりも除雪の回数が多かったような印象を受けていますが、最近になって気温も一気に上がってきました。学校もインフルエンザで学校閉鎖になるなど大変な時期もありましたが、現在は落ち着いています。

中学3年生については、まさに受験の時期で、3月4日の公立高校入試を控えています。私立は推薦などで合格が決まった方もいらっしゃいます。

来週から議会が始まります。今回は町長および教育長の執行方針が示されます。これにつきましては後ほど思いを述べさせていただきます。

2. 署名委員指名

- 今回議事録の署名委員について竹田光伸 委員を指名

承認

3. 会議録の承認について

- ・ 事前配布された前回議事録の承認を諮り、委員から異議なしの確認

会議録（令和8年 第1回）承認

4. 教育長諸報告

- ・ 事前配布資料を元に説明。主な行事等について補足。
 - 教員免許・教員不足について：北海道教育大学函館校での教員免許の取得について仕組みが変更になるという報道がありました。そうすると、学生数の減少や、何より今一番懸念している「先生のなりて不足」に拍車をかけてしまうのではないかと考えています。今年度中にある程度の方向性が見えてくると思います。
 - 教職員人事：現在、渡島教育局と協議中です。最終的には3月2日に内定する予定です。
 - 北海道科学大学との連携：1月27日に包括連携協定を締結しました。科学大のセンター長が薬剤師の資格保有者であることもあって、現在、国保病院が薬剤師1名体制で足りない状況もあるため、連携の相談をしています。
 - 文化・スポーツ表彰：2月24日に表彰式を行いました。団体2団体、個人22人。この小さな町でこれだけの人数が全国・全道大会に出場したことは素晴らしいことだと思います。

進行役：諸報告については以上です。何か質問はありますか？

（委員から質問なし）

5. 議案

第1号 第1回 町議会定例会に上程する補正予算（案）について

【議案審議】

進行役：それでは議案の方に入ります。今回は議案が1点です。議案第1号「第1回町議会定例会に上程する補正予算（案）について」、事務局から説明をお願いします。

事務局：議案第1号の資料をご参照ください。今回の補正は年度末に伴う実績確定による減額が主となります。

- 教育総務費：合計で4,074,000円の減額を予定。
- 小学校費：管理費は1,300,000円の減額。修繕が少なかったことと、暖房費を物価高騰を見越して多めに計上していたため。教育振興費は963,000円の減額。スキー場のリフトが直せず授業を行わなかったため助成金が少ない等の実績に伴うもの。
- 中学校費：教育振興費835,000円の実績に伴う減額。
- 社会教育費：総務費4,465,000円の減額。地域おこし協力隊の報酬について、教育CIOは新規採用職員が担うことになったこと、現在の地域プロジェクトマネージャーが社会教育・体育の部分を担ってもらうことで人材が確保できたことにより新規募集をしないことで減額。その他は実績に伴う減額。
- 学校給食：全体では271,000円の減額だが、原材料費は物価高騰の影響で14万円増額。給食を食べさせられない事態は避けたいと考え増額補正を上げた。

4. 質疑応答

Q：教育総務費の通学補助金が85万円減額されている理由は？

A：当初予算は現中3生の進学先が決まる前に、希望校調査を基に最大値、例えば函館駅まで等最大額で組んでいます。実際には五稜郭駅までだったり、下宿したりとはっきり決まった分を減額したものです。

Q：スキー授業が実施されていないが、来年度はどうなる？

A：リフトの故障で2年間スキー授業ができていない中で、2年も間が空くと、子供たちのスキーウェアや板のサイズが合わなくなっていたり、低学年の保護者はス

キーを一度も購入したことがないケースもあったりして、「来年復活させます」と言うには家庭側の負担を含めハードルが高すぎると考えます。校長とも話をしていますが、再開するにはかなりハードルが高いという肌感覚があります。

Q：旧中学校にある備品の整理はどうなっているか？

A：公民館の地下などに搬入していますが、点数が多く、事務局職員だけでは全て運べないため、町の方にも協力依頼をかけているところです。

6. 報告

第1号 令和7年度（第28回）児童生徒 文化・スポーツ表彰について

- 2月25日に表彰式を行った旨、受賞者名簿を元に報告

第2号 令和8年 教育行政執行方針について

- 「命の大切さ」と「基礎・基本」を学校で取り組んでほしい。野球の指導を通じて、どんなチームも基本がなければ次につながらないと感じてきました。また、健康であってこそ色々なことに挑戦できるという思いを伝えていきたい。

〈3本の柱〉

- ICTの肉付け：端末を使うだけでなく、その活用内容を深化させる。
- 自然体験の推進：机上の学習だけでなく、木古内の豊かな自然を活かした体験学習を増やす。
- 国際理解教育の抜本的強化（10名のALT体制）：各学年に1名ずつのALTを配置する。

質疑応答

- 意見（委員）：ALTがなぜ10名なのか根拠が不明確だ。1社に6,500万円もの予算を投入するガバナンスはどうなっているのか。プロポーザルもせずに決めるのはおかしくないか。
- 回答（事務局）：小中全学年に一人ずつ配置することで、授業だけでなく日常的な会話を増やす時間を取れると考えています。

- 意見（委員）：英語教育は大事だが、日本語がおぼつかない子もいる。格好いい言葉だけでなく、10人という数に本当に妥当性があるのか。
- 事務局の回答：茨城県境町の成功事例（24名受入れ）を参考にしつつ、校長先生方とも協議し、学校全体、地域全体で受け入れる体制を整えていきたい。

7. その他

(1) アカウント及び共有ドライブとフォルダの運用について

資料を元に説明。

事務局：5年前にiPadを配布した時のルールが、担当者が変わったなどの事情で運用が徹底されていなかったことや、この数年でセキュリティやクラウドに関するルールが変更されていることから、今回Chromebook配布を機に全面見直しして、今後引き継ぎ時に迷わないように明文化しました。

- 名前表記：昨年これまで学校で使っていた「訓令式」から、パスポート等で使われる「ヘボン式」に変更されるため統一した。
- クラウド保存：データをGoogleドライブに保存することが基本となるため、容量管理やフォルダの使い方を厳密にルール化した。
- セキュリティ：今後Google側のアップデートで外部共有の制限などが厳しくなるため、それに合わせたルール変更を行う。

(2) 次回会議の日程について

- 令和7年度 令和8年 第3回 教育委員会
- 日時：令和8年3月26日（木）9:30～
- 場所：木古内町中央公民館

なお、総合教育会議も同時開催予定。

委員からその他の意見

- 放課後クラブ：地域プロジェクトマネージャーによる運動教室の体験会を水曜日に開始。昨日は4名でスタート。保護者から「送迎がネック」との声もあるため、学校からの移動方法などを今後検討してほしい。
- スクールバス：欠席連絡が班長経由となっていて、伝わっていない事例があった。運転手へ直接連絡できる体制を検討してほしい。

進行役：これで本日の会議は全て終了となります。ありがとうございました。

8. 閉会

署名委員 竹田 光伸